

ボランティア・NPO・市民グループネットワーク活動紹介

団体名 烏山紙すき唄保存会

栃木県東部の八溝山系の崖崩れ防止のために植えられた^{こうぞ}楮を利用し、おおよそ1, 100年前から農家の農閑期の副業として、和紙作りが行われてきました。

新しい年を迎えると、宮中で開かれる『歌会始め』このときに用いられる短冊は烏山の和紙が使われるのを皆様はご存じでしょうか。

この和紙作りの作業唄として『紙すき唄』が唄い継がれてきましたが、最近ではこの唄を知る人も少なくなってきました。

昔から伝わる郷土民謡の『紙すき唄』を後世に残そうと平成17年に紙すき唄保存会を結成し、毎月定期的に3、4回唄と踊りの練習を行ってきております。

活動状況は、地域の文化的行事に積極的に協力参加、並びに老人ホーム等の施設慰問のボランティア活動を年20回程実施し、紙すき唄の普及に努めております。



高齢者施設でのボランティア活動



県老連サークル活動発表会に市代表として出場

団体概要

団体名	烏山紙すき唄保存会
代表者	森島 清
主な活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者施設でのボランティア活動 ・地域の文化的イベント等に参加
連絡先	<ul style="list-style-type: none"> ・〒321-0628 那須烏山市金井 2-15-20 ☎0287-83-1644 E-Mail